

第4章 幼児期の教育・保育、地域子ども・子育て支援事業に係る量の見込みと確保の方策
2. 教育・保育（1～3号）

【資料2】

【3号認定における保育利用率】

	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
推計人口（0～2歳）【ア】	2,990人	2,878人	2,791人	2,718人	2,655人
3号認定の利用定員数（※） 【イ】	1,986人	2,049人	2,061人	2,080人	2,080人
保育利用率【イ／ア】	66.4%	71.2%	73.8%	76.5%	78.3%

※次頁以降の「量の見込みと確保の内容」中の確保方策B・Cの合計値

（例）令和2年度欄の521人（0歳児B欄）+1,443人（1、2歳児B欄）+8人（0歳児C欄）+14人（1、2歳児C欄）

第4章 幼児期の教育・保育、地域子ども・子育て支援事業に係る量の見込みと確保の方策
2. 教育・保育（1～3号）

【量の見込みと確保の内容】

年度 認定区分	平成30年度（実績）				
	1号	2号		3号	
		幼児期の教育 の利用希望が 強い	それ以外	0歳	1、2歳
量の見込み 確保の内容	幼稚園・ 認定こども園（幼稚園部分）		認可保育所・ 認定こども園（保育所部分）		
実績 （教育：5月1日現在、 保育：4月1日現在）	1,462人	2,009人		439人	1,231人
（他市町村の子ども）	33人	8人	26人	10人	18人

令和2年度							
量の見込み	市内居住の子ども	1,433人	1,869人		511人	1,354人	
	（他市町村の子ども）※1	20	2	21	5	12	
	計【A】	1,453	1,892		516	1,366	
確保方策	（既存分）	特定教育・保育施設※2	966	1,938		491	1,375
		（確認を受けない幼稚園）※3	800				
		（他市町村の子ども）※1	20	2	21	5	12
		特定地域型保育事業※4				25	56
		計【B】	1,786	1,961		521	1,443
	差【B-A】	333	69		5	77	
（整備分）	特定教育・保育施設※5 （施設整備・定員増等）【C】	0	18		8	14	
	差【B+C-A】	333	87		13	91	

令和2年度：私立保育園2園が40名定員増（2号：18名増 3号：22名増）

- ※1 他市町村の子どもは、市内の教育・保育施設に入所している他市町村の子どもの人数
現時点では、過去3年間平均の人数を記載している。
- ※2 市内の子ども・子育て支援新制度移行の保育所、こども園、幼稚園、1号の欄は幼稚園の定員数、
2号は原則、保育所・こども園の定員数、3号はこれまでの最大受入数で見込んでいる。
2号、3号については広域入所の委託分を含んでいる。
- ※3 確認を受けない幼稚園は、市内の子ども・子育て支援新制度未移行の幼稚園の定員数
- ※4 市内の企業主導型保育施設の地域枠定員数
- ※5 今後施設整備を計画している施設の定員を記載している。

第4章 幼児期の教育・保育、地域子ども・子育て支援事業に係る量の見込みと確保の方策
2. 教育・保育（1～3号）

令和3年度							
量の見込み	市内居住の子ども	1,401人	1,831人		518人	1,393人	
			324人	1,507人			
	(他市町村の子ども)	20人	2人	21人	5人	12人	
	計【A】	1,421人	1,854人		523人	1,405人	
確保方策	(既存分)	特定教育・保育施設	930人	1,956人		499人	1,389人
		(確認を受けない幼稚園)	800人				
		(他市町村の子ども)	20人	2人	21人	5人	12人
		特定地域型保育事業				25人	56人
		計【B】	1,750人	1,979人		529人	1,457人
	差【B-A】	329人	125人		6人	52人	
	(整備分)	特定教育・保育施設 (施設整備・定員増等) 【C】	0人	94人		15人	48人
差【B+C-A】		329人	219人		21人	100人	

令和3年度：幼稚園から認定こども園移行の施設1園の2号、3号の66名定員増
 私立保育所の新設1施設100名定員増
 令和2年度の公立保育所弾力的運用の2歳児受入れ影響分が9名減
 166名の定員増と9名の受入枠減 計157名増（2号：94名増 3号63名増）

令和4年度							
量の見込み	市内居住の子ども	1,369人	1,746人		526人	1,434人	
			309人	1,437人			
	(他市町村の子ども)	20人	2人	21人	5人	12人	
	計【A】	1,389人	1,769人		531人	1,446人	
確保方策	(既存分)	特定教育・保育施設	900人	2,050人		514人	1,437人
		(確認を受けない幼稚園)	800人				
		(他市町村の子ども)	20人	2人	21人	5人	12人
		特定地域型保育事業				25人	56人
		計【B】	1,720人	2,073人		544人	1,505人
	差【B-A】	331人	304人		13人	59人	
	(整備分)	特定教育・保育施設 (施設整備・定員増等) 【C】	0人	▲7人		2人	10人
差【B+C-A】		331人	297人		15人	69人	

令和4年度：筑穂保育所施設整備に伴い庄内こども園と頼田こども園の定員見直しによる5名定員増
 (2号：7名減 3号12名増)

第4章 幼児期の教育・保育、地域子ども・子育て支援事業に係る量の見込みと確保の方策
2. 教育・保育（1～3号）

令和5年度							
量の見込み	市内居住の子ども	1,314人	1,673人		534人	1,474人	
			296人	1,377人			
	(他市町村の子ども)	20人	2人	21人	5人	12人	
	計【A】	1,334人	1,696人		539人	1,486人	
確保方策	(既存分)	特定教育・保育施設	900人	2,043人		516人	1,400人
		(確認を受けない幼稚園)	800人				
		(他市町村の子ども)	20人	2人	21人	5人	12人
		特定地域型保育事業				25人	56人
		計【B】	1,720人	2,066人		546人	1,515人
		差【B-A】	386人	370人		7人	29人
	(整備分)	特定教育・保育施設 (施設整備・定員増等) 【C】	0人	0人		3人	16人
	差【B+C-A】	386人	370人		10人	45人	

令和5年度：楽市・平恒保育所統合での受け入れ枠増対応で19名受入枠増（3号：19名増）

令和6年度							
量の見込み	市内居住の子ども	1,264人	1,611人		543人	1,516人	
			285人	1,326人			
	(他市町村の子ども)	20人	2人	21人	5人	12人	
	計【A】	1,284人	1,634人		548人	1,528人	
確保方策	(既存分)	特定教育・保育施設	900人	2,043人		519人	1,463人
		(確認を受けない幼稚園)	800人				
		(他市町村の子ども)	20人	2人	21人	5人	12人
		特定地域型保育事業				25人	56人
		計【B】	1,720人	2,066人		549人	1,531人
		差【B-A】	386人	432人		1人	3人
	(整備分)	特定教育・保育施設 (施設整備・定員増等) 【C】	0人	0人		0人	0人
	差【B+C-A】	386人	432人		1人	3人	

